

関西2地区

高校生のための心理学講座シリーズ  
心理学と社会 ―こころの不思議を解き明かす―

2017年11月23日(木) 10:00~16:00 (受付開始9:30)

参加費無料・事前申込制  
定員180名(先着順)

大阪大学 人間科学研究科 本館5階51番教室

大阪モノレール阪大病院前駅下車5分。千里中央バスセンターより阪急バス大阪大学医学部前下車3分。休日のため大学内駐車場無料利用可。

<http://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/access.html>

※ 筆記用具をご持参ください。上靴は必要ありません。向かいの大学附属病院にコンビニがあります。

◆ 企画・司会：井村 修 (大阪大学)

10:00-11:00 知覚・ 認知心理学	森川 和則 (大阪大学)	皆さんは自分の目で物体や状況を認識できることを当たり前だと思って気にもかけないでしょう。そのような知覚・認知の過程は意識には上りませんが、実は極めて複雑であり、しかも必ずしも正確ではありません。例えば、目で見えたものが現実とは異なるという錯覚(錯視)はなぜ起こるのでしょうか。いくつかの錯視現象を紹介しながら、その原因を考察することでわかる知覚のしくみを解説し、錯視と日常生活の関連にも言及します。また、思い込みによる思考・判断の錯誤についても認知心理学の観点から説明します。
11:00-12:00 リスク心理学	臼井 伸之介 (大阪大学)	人は誰でもミスをおかします。ただし、日常生活の笑えるようなミスでも、航空や医療など現実の産業場面では致命的な事故につながることもあります。人はなぜミスをするのでしょうか。まさに「うっかり」「不注意」としか言いようのないミスでも、そこにはそれなりの理由があります。そこで本講義ではまず演者が開発したエラー体験システムを紹介しながら、人は誰でも間違えること、また人間の注意力だけではミスは防げないことをお話しします。そして、ミスを防ぐための具体的な方策についても紹介したいと思います。
13:00-14:00 医療心理学	平井 啓 (大阪大学)	医療現場では病気を患う人の治療とケアに心理学の知識と技術が幅広く活用されています。がんや心臓疾患といった慢性疾患などの体の病気とうつ病や適応障害といったこころの病気の治療とケア、さらにはがん検診や特定健診といった疾患の予防における心理学の役割について、基本的な考え方とその活用の仕方について実際の事例を使ってお話をしていきます。医療現場において心理学が実際どのように役に立つものであるかについてお伝えしたいと思います。
14:00-15:00 社会心理学	サトウ タツヤ (立命館大学)	人は1人では生きていけず、お互いに支え合い、社会を作って生きていきます。社会心理学は、人間が他者とのような関係を築いているのか、について研究する学問分野です。今回の講義では、社会心理学の中でも、コミュニケーション心理学、文化心理学、法心理学という領域について、いくつかのトピックを紹介します。古典的な研究から最新の研究領域まで、社会心理学の世界をのぞいてみることで、他者との関係を豊かにする可能性について学んでいきたいと思ひます。
15:00-16:00 臨床心理学	米山 直樹 (関西学院大学)	臨床心理学は何らかの心理的・行動的な問題により「生きづらさ」を抱えた人々を支援する目的で生まれ、発展してきた学問です。以前は「生きづらさ」の原因をつきとめ、それを解決することで「生きづらさ」を克服しようとしていました。しかし最近ではむしろそうした対応がかえって「生きづらさ」を強めてしまうのではないかと考えられています。講義ではそうした臨床心理学の最新の知見について疑似体験を通しながら紹介していきます。

★ 参加申込方法 ★

▶ Faxでのお申し込みは以下のFax申込フォームにてお申し込みください (Fax番号 03-3814-3954)

▶ メールまたは往復はがきでのお申込み

「関西2地区参加希望」と明記の上、住所、氏名、年齢、所属(高校名・学年等)、電話番号をお知らせください。

※ 複数名でのお申し込みの場合も、皆さま分の情報をお知らせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル 公益社団法人 日本心理学会 メールアドレス: [jpa-highschool@psych.or.jp](mailto:jpa-highschool@psych.or.jp)

※ お申し込みいただいた順に受付番号をEメール、Fax、はがきにてお知らせしますので、住所、Fax番号、メールアドレスを必ずご記入ください。

※ 往復はがきでお申し込みの方は、返信用はがきに住所をご記入ください。

※ 高校生、教職員の方向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。ご一緒にお申し込みください。

Fax 申込フォーム【関西2地区】

フリガナ		学校名	_____ 高等学校	
参加者氏名	(男・女)	学 年	( ) 学 年	
住 所	〒 _____			
メールアドレス			年 齢	
Fax番号				
電話番号				

※ お知らせいただいた個人情報は、本事業の受付目的にのみ使用します。